

# 平成27年度 校内研修計画

甲州市立大和中学校

## 1. 学校課題（研究のあゆみより）

「生きる力」の育成に関する本校教育課題は次の4点である。まず、平素の学習活動や各種調査結果から家庭学習の習慣が確立されていない状況にあるといえる。多くの生徒が塾に通ってはいるが、家庭での主体的な学習はなされていない。継続的な学習習慣の確立、主体的な学習態度の育成が、基礎的・基本的な内容や技能の定着につながり、さらに思考力・判断力・表現力など課題解決的な資質・能力の育成に役立つと考える。二つ目は、幼少時から少人数集団の中で、互いに思いやり、助け合っ学校や地域での生活を送るなど、思いやりの心をもった生徒が多い。しかし、互いのことをよく知っているがため、きちんと話す必要性が低く、自分の考えを表現する力が弱い。今後も道徳教育や特別活動の充実により、自主的・自律的で、豊かな心をもった生徒の育成を図るとともに、表現力をつけるような指導もしていく必要がある。三つ目は、本校の生徒は体力の向上や心身の健康の保持増進に関する関心が高い。体育や健康安全に関する指導並びに部活動の充実により、たくましい心や身体をもち、生き生きと生活できる生徒の育成に努めたい。四つ目は、教職員と生徒の信頼関係をさらに強めるとともに、開かれた学校の実現を目指し、保護者や地域社会と協力して生徒の望ましい成長を支えていくようにさらに努力したい。

## 2. 研究主題

主題 「生きる力の育成」（研究の目的）

副主題 ～聞くこと・話すこと・交流活動の指導から、伝え合う力の育成～（研究の手だて）

## 3. 主題設定の理由

平成24年度から新学習指導要領が完全実施になり、「知識基盤社会」の時代において「生きる力」の育成がますます重要になってきており、「基礎的な知識・技能を身につけること」「知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むこと」「学習に取り組む意欲を養うこと」が教育指導の方向性として示されている。

国の動向を受けて、甲州市教育委員会では平成23年、市内小・中学校の児童生徒に確かな学力の定着や向上を図るため、「甲州市『確かな学力』育成プロジェクト」を発足した。これは、主体的に取り組む態度の育成、思考力、判断力、表現力の育成、さらに学習意欲、学習習慣、家庭学習の課題を洗い出して本市児童生徒の確かな学力の定着・向上を図るプロジェクトである。

このような経緯に沿って、本校では、課題である「伝え合う力を高める指導」へと研究を進めてきており、その成果も徐々に上がってきている。昨年度は、「伝え合う力」を育てるためには「聞くこと」と「話すこと」の双方向を強化することで、より理解も深まると考え、「聞く・話す」力の育成に重点をおいて研究を進めた。1年間研究を行った結果、生徒自身の達成感も高く、生徒の成長を感じられる場面も多くみられ、「伝え合う力」を焦点化したアプローチから学力向上を図ることができたと考える。

そこで今年度は、この流れを受けて、「聞くこと」と「話すこと」に加え、それを織りなす「伝え合う力」の育成をさらに図る取り組みを計画し、本研究主題を設定した。具体的には、伝え合いの内容を簡単に類型化した「交流活動」を仕組んだ授業や取り組みに関する研究である。また小集団での特性を

生かした活動や、小集団の課題を補う活動についても研究していく。

#### 4. 研究の具体的内容と方法

##### (1) 学級づくり・集団づくり

- ① Q-U 検査の実施及びK-13 法による分析 ②アタックシートの活用 ③視野を広げる活動

##### (2) 授業づくり・授業改善

- ①一人一実践の授業研究 ②学習の手引の活用

##### (3) 学習意欲・基礎学力の向上

- ①大和タイムの設置と活用 ②外部講師による講演 ③各種学力調査への取り組み  
④テスト前学習会の充実及び一斉学活等で勉強の仕方について意見を交換する。

##### (4) 地域、保護者との連携

- ①授業参観 ②家庭学習の強化

### 年間校内研究計画

研究主任 益田文教

研究テーマ	教科	単元・領域 等	授業者	学年	授業の時期	T・C要請
『生きる力の育成』 『聞くこと・話すこと・交流活動の指導から、伝え合う力の育成』	社会	地理・世界の州	前島香織	1	1 1 月	
	数学	比例と反比例	筒井弘	1	1 1 月	
	音楽	帰れソレントへ	富田照也	3	1 2 月	
	理科	酵素のはたらきを調べよう。	益田文教	2	1 2 月	
	家庭	食事の計画を立てよう。	石田周子	1	1 1 月	○
	英語	Unite5 Electronic Dictionaries	奥田真由美	3	1 0 月	
	体育	ソフトボール	小石澤重人	1	1 1 月	
	国語	平家物語	鮎澤智美	2	1 0 月	